防火対象物使用開始届出書

								1)	左	Ē.	月	日
芳賀地区広域行政事務組合												
消防長	(2	様									
					盾	出温	者					
					信	È	所		(3)		
					雪月	Ē	話					
		1			E	E	名					
所 在	地	4						電話	舌			
名	称	5			主要	用	途		6			
建築確認年月	日	7			建築確認	忍番	导号	第		7		号
※消防同意年月	日				※消防同	意都	\$号	第				号
工事着手年月	日	8	工事完了(予年 月	定) 日	(8)		使戶年	月開始(月	予定	宣) 日	8	3)
他の法令による	許認	忍可	9							,		
敷地面積		10	建築面積		10		延	面	積		10	
従業員数	女	(11)		公開時間又は 従 業 時 間			12				
屋外消火栓、動力消防ポンプ、 消防用水の概要		13					1					
その他必要な事		14										
% 5	立	付	欄		*	• ;	経	過		桐	III.	

	用追	金	15		構 造	16		
防火	種別	床面積		消防	用設	備等の	概要	特殊消防
	階別	m^2	用途	消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上 必要な施設	用設備等の 概 要
	⑰ 階	18	19	20	20	20	20	21)
対象	階							
物棟	階							
防火対象物棟別概要(第	階							
	階							
	階							
号)	階							
	階							
	階							
	階							
	計	22						

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式第10号(その2)防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 5 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- 6 ※印欄は記入しないこと。
- 7 防火対象物の配置図、各階平面図(火気使用箇所、危険物の貯蔵又は取扱箇所、防 火区画、防火戸非常口等を明示したもの)及び消防用設備等の設計図書(消火器具、 避難器具等配置図を含む)を添付すること。
- 8 電気配線図(電気設備分岐回路の負荷の容量及び場所を明示したもの)を添付すること。

防火対象物使用開始届出書 記入要領

	項目	記 入 要 領
1	年月日	届出書を提出する日を記入する。
2	宛名	消防長名を記入する。
3	届出者	当該事業所の管理について権原を有する者の住所、電話番号、氏名を記入する。 届出者が法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・ 氏名、電話番号を記入する。
4	所在地、電話番号	当該防火対象物の所在地と電話番号を記入する。 複数の筆番がある場合は、代表筆番を記入する。
5	名称	当該防火対象物の名称を記入する。
6	主要用途	当該防火対象物の主な用途を記入する。
7	建築確認年月日建築確認番号	建築基準法第6条第1項又は建築基準法第6条の2第1項の 規定による確認済証に記載されている建築確認年月日及び建 築確認番号を記入する。 変更している場合は、最終の年月日及び番号を記入する。
工事	工事着手年月日 等完了(予定)年月日 引開始(予定)年月日	要害防火対象物の工事着手した年月日、工事完了(予定)の年月日、使用開始(予定)年月日を記入する。
9	他の法令による 許認可	消防法以外の法令による許認可を受けている場合は、法令の 名称及び条名等を記入する。
10	敷地面積 建築面積 延 面 積	敷地面積、建築面積、延面積を記入する。 同一敷地内に2以上の棟がある場合、建築面積と延面積はそれぞれの合計を記入する。
11)	従業員数	従業員(パート、アルバイト等も含む。)の数を記入する。 交代制等で時間によって従業員数が違う場合は、従業員が一 番多い時間帯の人数を記入する。
12	公開時間又は 従業時間	公開時間又は従業時間を記入する。
13	屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水を設置する場合は、 その概要を記入する。 例)消防用水 事務棟北側 20㎡
(14)	その他必要な事項	シャッター等の水圧開錠・開放装置、簡易自動消火装置、オートロック、オートロック開錠装置を設置する場合は、その概要を記入する。 また、平面図に設置位置を記入し、仕様書等を添付する。
15	用途	当該棟の防火対象物の用途を記入する。
16	構造	構造を記入する。 例)耐火、準耐火、その他(木造)
17)	階別	階数を記入する。

18	床面積	階の床面積を記入する。 増築の場合は、既存面積と増築面積を分けて記入する。
19	用途	階の用途を記入する。
20	消防用設備等の概要	設置される消防用設備等の設備名を、4つに区分された設備 の欄(消火設備、警報設備、避難設備、消火活動上必要な施 設)に記入する。 消火器、スプリンクラー設備、自動火災報知設備、誘導灯な どの設備名を該当する設備の欄に記入する。
21)	特殊消防用設備等の 概要	設置される特殊消防用設備等の概要を記入する。
22	計	当該棟の延面積を記入する。